「佐世保市子どもまんなか計画(案)」に係るご意見等への対応状況一覧

資料3
(当日差替え)

1. 子ども・子育て会議当日(R6.12.17)、本計画に関するご意見等への対応状況

No.	該当 ページ番号	項目	意見内容	対応 区分	対応状況・佐世保市としての考え方
1-1	25~39ページ	第2章-3及び4	アンケート結果のところ、棒グラフで示しているが、足して100を超えるということは、複数回答のグラフだと思うので、どこか括弧に複数回答と標記があった方が、読み手としては読みやすいと思う。	修正	ご意見を踏まえて、各アンケート結果において、「単数回答」「複数回答」が判別できるように修正しました。
1-2	12ページ 84、85ページ 88ページ	第2章-1 第5章-2(2)及び3(1)	2期までの振り返りが必要ではないか。確かに新しい計画を策定されるということなので、これはこれでいいが、第2期までの振り返りは、こうしたんだけどこうだったよ、だからこうするよということに繋がるのかなと感じる。	追加	ご意見を踏まえて、第2期新させぼっ子未来プランの振り返りとして、第2章では「政策の指標の実績」、「KPIの達成状況」、及び、第5章では「教育・保育の量の見込み、確保方策」及び「地域子ども・子育て支援事業」における実績等のページを追加しました。
1-3	70ページ	第4章-施策を支える包括的な取組 -成果指標	子どもの権利の周知状況について、計画の実施後にグラフの値がどういふふうに変化したのかということを確認して、評価していただきたい。	追加	ご意見を踏まえて、小・中学生を対象に実施した子どもの権利の周知状況については、本計画における成果指標として設定し、継続的に評価していきます。
1-4	80ページ	第4章-施策を支える包括的な取組 -方向性2-③	子どもが誰でも気軽に利用できる居場所づくりとなっているが、例えば2番の名切の屋内遊び場となっているが、ああいうところは有料で、「気軽」という文言が適するのかわからない。誰でも気軽にというのは、どこにでも誰でも行けて、気軽にというふうなイメージで取ってしまうと思うが、有料施設に誰でも気軽にというのは、適するのかわからない。	削除	ご意見を踏まえて、名切地区の屋内遊び場に関する項目を削除しました。

2. 子ども・子育て会議後、本計画に関して委員から頂いたご意見等への対応状況

No.	該当 ページ番号	項目	意見内容	対応 区分	対応状況・佐世保市としての考え方
2-1	6ページ	第1章-4「計画の対象」	「若者」はおおむね思春期(15歳程度) ※差し支えなければ具体的に年齢を入れてた方がわかりやすいと思う。	修正	ご意見を踏まえて、該当部分を修正しました。 【修正後】 「本計画において、「子ども」はおおむね18歳未満を指すものとします。「若者」はおおむね思春期(15歳程度)から30歳未満までを指すものとしますが、施策によっては40歳未満までを対象とする場合があります。また、「子ども」と「若者」は、一部重複します。」
2-2	50ページ	第3章-6「本計画の構成と見方」	各施策のトップページで「施策目的」から「民間の役割」まで書かれている部分は、基本構成を総合計画から持ってきていると思いますが、総合計画の22~23ページのようにそれぞれの項目が何を示しているのか説明を加える必要はないでしょうか。なぜこのような構成になっているのか、理解できないと思います。総合計画を見ていることを前提とするのではなく、子ども計画しか見ないの方が大勢いるかと。わかりやすく、丁寧な説明が必要に思います。	追加	ご意見を踏まえて、本計画の構成と見方がわかるページを追加記載しました。

2-3	55ページ 56ページ 57ページ 60ページ 62ページ 65ページ 66ページ	第4章-施策1~4	施策の方向性として挙げてある項目に対する「取組の目標」があるところとないところがありますが、すべて入れるという理解でよろしいでしょうか。	-	各ページに記載している「取組の目標」については、第5章の子ども・子育て支援事業計画における地域子ども・子育て支援事業の各事業が該当する施策の方向性に対して記載しております。
2-4	47ページ	第3章-3「子ども未来部の組織体制」	各施策の取組内容について担当課を紐づけているところはわかりやすく感じますが、市の子ども政策における役所の各担当課が担っている役割を示したうえで、紐づけされていると、計画の全体像もより理解しやすいのではと考えます。例えば、「幼児教育センターはこんな役割があるから、この取組についてはここが担当するんだ」というような理解ができるのではと。	追加	ご意見を踏まえて、子ども未来部の組織体制に関するページを追加記載し、各課が担う役割がわかるようにしました。
2-5	10ページ	第1章-7「計画の推進と進捗管理」	上記内容とも重複しますが、第6章の計画の推進体制には、「体制」の部分が抜けている、具体的には市の子ども政策における役所の各担当課が担っている役割と子ども計画における役割の全体像をここに示しておく必要がないでしょうか。できたら、第6章とするのではなく、第1章に「計画の推進体制」として説明してから、各論に入ったほうが担当課とのつながりも明確に理解できるかと考えます。	変更	ご意見を踏まえて、「第6章」から「第1章」へ移行し、「第6章」を削除しました。 また、「体制」の部分については、「佐世保市子ども・子育て会議」において継続的に点検・評価・見直しを行う旨を記載しています。
2-6	53ページ	第4章-施策1-方向性1-①-2	「いのちの大切さや性に関して子どもへ伝える方法・・・」 ①と同様に「いのちの大切さ」も加える。性に関してだけではなく、いのちの大切さを伝える方法についても学ぶ必要があると思います。	修正	ご意見を踏まえて、該当部分を修正しました。 【修正後】 「保護者に対しては、「いのちのお話会」、「保護者の勉強会」を開催するなど、いのちの大切さや性に関して子どもへ伝える方法を学ぶ場の提供を図ります。」
2-7	75ページ	第4章-施策を支える包括的な取組 -方向性1-②-2-(6)	高校生から対象になっていますが、性教育、キャリア教育は幼児期から始まっています。より将来のことを具体的に考え始める小学校高学年から、あるいは中学生から対象にする必要があるのではと思います。	修正	ご意見を踏まえて、該当部分を修正しました。 【修正後】 「市内の小・中学生や、高校生、大学生等に対して、妊娠・出産等に関する医学的・科学的に正しい知識の普及活動などを通じ、ライフデザイン【生活設計】の構築に係る意識啓発に努めます。」
2-8	68ページ	第4章-施策4-方向性1-③ -《生活支援》-2	病児保育に関しては、子ども・子育て支援事業に位置付けられており、ひとり親家庭だけを対象としていないのでは。特別にひとり親家庭に何か支援をしているのであれば、そのように明記したほうが誤解を招かないと思います。	修正	ご意見を踏まえて、施策3に記載がある病児保育に関する取り組みを施策4では「再掲」として修正しました。
2-9	70ページ	第4章-施策を支える包括的な取組	冒頭の図の中で「子ども大綱に基づく取り組みのうち、施策1~4に含まれない取り組み」とあるが、64ページの1から4は含んでいる内容ばかり。「含まれてない」と書く意図は、「関連する事業が子ども未来部の所管外」という意味か？そのような意味であれば「関連する計画、事業、担当部署と連携して取り組む施策」とした方が良いのでは。	修正	ご意見を踏まえて、該当部分を修正しました。 【修正後】 「子ども大綱に基づく取り組みのうち、 関連計画、事業及び担当課と連携する取組 」

2-10	70ページ	第4章-施策を支える包括的な取組	ここであげられている取組内容について、評価指標が具体的に示されていないが、担当課が多岐にわたる内容をどう評価するのか。それぞれの担当課が評価をと思うが、それをどう取りまとめるのか。進捗管理はどのようにするのか。	-	指標については長崎県が策定することも計画を提案し、また、計画策定に伴い実施したアンケート調査や他自治体が設定している指標等を参考にしながら、本市におけることも計画としての指標を検討いたします。 評価及び進捗管理については、毎年度の実績や、長崎県が実施するアンケート調査等に基づき、指標の達成状況を定期的に確認・報告しながら、進捗管理を行います。
2-11	76ページ	第4章-施策を支える包括的な取組 -方向性1-②-3-(1)-2	②-3-1(1)2 2行目、字間が広がっています。	修正	ご意見を踏まえて、該当部分(2行目)の文字間を修正しました。
2-12	91ページ	第5章-3-(6) -①「利用者支援事業」	中段「こども家庭センター」に伴い、→「こども家庭センター」の設置 佐世保市は「すこやか子どもセンター」のことで明記したらいいのでは。	修正	ご意見を踏まえて、該当部分を修正しました。 【修正後】 「令和6年度「すこやか子どもセンター」の設置に伴い、「母子保健型」から「こども家庭センター型」へ移行し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び、増進に関する包括的な支援並びに、すべてのこどもと家庭に対して、虐待への予防的な対応から、個々の家庭に応じた支援まで切れ目のなく対応していきます。」
2-13	120ページ	資料編-5「子どもの権利」	子どもの権利について市としてはどう考えていくのか、アンケートの結果を踏まえてコメントする必要はないでしょうか。今回はアンケートを通じて、子どもの権利について周知することはできましたが、半数以上認知していない状況を改善することを考える必要はないのか。折角実態が分かったのにやりっぱなしのような感じがします。具体的でなくても方針として「改善策を関係各所と連携して検討していきます」ぐらいはコメントしてもいいのではと考えます。 図の帯グラフ小学校低学年が上段と最下段にあります、どちらが正しいのでしょうか？	修正	ご意見を踏まえて、コメント内容を修正しました。 【修正後】 「佐世保市内の小・中学生に、アンケートにて上記の「子どもの権利」の認知状況を聞いたところ、「聞いたことがない」と答えたのは、小学校低学年では53%でしたが、小学校高学年では26.3%、中学生では23.8%となっており、学年が上がるにしたがって割合は減少し、認知は進んでいます。 一方で「聞いたことはあるけれど、内容があまりわからない」と答えた割合は、学年が上がるにしたがって高くなっています。 これらの結果を踏まえて、関係各課と連携して改善策を検討し、認知度の向上に努めます。」 また、図表の帯グラフについては、上から「小学校低学年」、「小学校高学年」、「中学生」が正しいため、修正しました。

3. 文教厚生委員会協議会における主なご意見等への対応状況

No.	該当 ページ番号	項目	意見内容	対応 区分	対応状況・佐世保市としての考え方
3-1	33ページ	第2章 「4. 子ども・若者、子育て当事者等への意見聴取」	アンケートの回答率は記載しないのか。	追加	ご意見を踏まえて、下段の表のとおりアンケート調査における各対象の「対象者（世帯）数」、「有効回答率」を追加記載しました。
3-2	42ページ	第2章 「5. 佐世保市の課題」	課題とあるが、事実のみの記載が見受けられるため、課題を書くべきではないか	修正	ご意見を踏まえて、記載内容の見直しを行いました。
3-3	49ページ	第3章 「5. 分野別「重要度」「満足度」調査に関する重点的取組」	第2章 分野別「重要度」「満足度」調査（31ページ） ・ 散布図から得られたこと ・ Aの項目について、施策にどのように活かされているのか この結果を基にどのような方針を定めたのか	追加	ご意見を踏まえて、優先事項と考えるAの項目（重要度は高く、満足度は低い）に関して、本市としての取り組みの考え方、及び、本計画の第4章への反映について明記しました。
3-4	114～116ページ	資料編 「2. 佐世保市子ども育成条例」	「佐世保市子ども育成条例」を載せるべきでは。	追加	「佐世保市子ども育成条例」を追加記載しました。
3-5	—	別紙 「佐世保市子どもまんなか計画 やさしい版（案）」	完成した計画は、どの方々を対象に公表していくのか	作成中	今回の計画策定にあたりアンケート調査等にご協力いただいた小・中学生やその保護者などへわかりやすいような形で公表していきます。特に、小・中学生や若者に対しては、本計画の「やさしい版」を作成し、児童生徒に配付されている一人1台タブレット端末を活用しながら、広く周知に努めます。その他、若者に対してもSNSなどのツールを活用して、広く周知していくよう努めます。

4. その他、事務局における修正・追記等の主な対応状況

No.	該当 ページ番号	項目	対応 区分	対応状況
4-1	52ページ 59ページ 63ページ 67ページ 70ページ	第4章 施策1～4、施策を支える包括的な取組	追加	施策1～4及び施策を支える包括的な取組において、「佐世保市子どもまんなか計画」として評価していくために、本市で実施したアンケート調査や長崎県が策定することも計画の数値目標などを勘案し、それぞれの成果指標を設定しました。
4-2	84ページ	第5章 「2. 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保内容・実施時期」	追加	2-（1）の「量の見込みの算出方法」において、こども家庭庁が公表している子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等の考え方を閲覧・確認できるよう二次元コードを貼付しました。
4-3	92ページ 94ページ 98ページ 100ページ 109ページ 110ページ	第5章 「3. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保内容・実施時期」	追加	地域子ども・子育て支援事業における19事業のうち、「検討中」としていた新規6事業について、事業内容等を記載しました。
追記 4-4	別紙 (資料1・当日配付)	資料編 「4. 佐世保市の子ども・子育てに関する計画の変遷」	追加	佐世保市の子ども・子育てに関する計画策定の経過について資料を追加します。